

1. 計画策定の背景と目的

2. 保護の対象
保護地区に生息する「奈良のシカ」

3. 計画の期間
平成31(2019)年4月～2022年3月

4. 計画の対象区域
保護地区（A地区、B地区）

5. 「奈良のシカ」の特性及び現状と課題

5.1. 「奈良のシカ」と人との関わりの歴史・文化
(1) 「奈良のシカ」の保護の歴史
(2) 鹿せんべいの歴史
(3) 奈良の鹿愛護会における保護の取組

5.2. 「奈良のシカ」の生物学的特性及び現状

(1) 「奈良のシカ」の遺伝的特性
(2) 奈良公園平坦部における個体数
(3) 「奈良のシカ」の生態的特性
1) 行動
2) 初期死亡率
3) 生存曲線
4) 成長と繁殖
5) 食性
(4) 「奈良のシカ」の生息環境
1) A地区における生息環境
2) B地区における生息環境

5.3. 保護地区における課題

(1) シカと人とのふれあいにによる人身事故
(2) シカと車両との交通事故
(3) 個体群の維持
(4) 生息環境の劣化
(5) 農業被害、生活環境被害

9. モニタリング等調査研究

・各種取組の効果検証
・個体群モニタリング

10. 実施体制

1. 計画策定の背景と目的

2. 保護の対象
保護地区に生息する「奈良のシカ」

3. 計画の期間
平成31(2019)年4月～2022年3月

4. 計画の対象区域
保護地区（A地区、B地区）

※暫定計画ではA地区について重点的に実施。B地区については情報の蓄積に努め、保護計画に反映させる。

5. 「奈良のシカ」の特性

5.1. 「奈良のシカ」と人との関わりの歴史・文化

(1) 「奈良のシカ」の保護の歴史
1) 天然記念物指定理由
2) 神鹿のいわれ
3) 人々との関わり
4) 保護区画の整備
5) 現在の保護管理基準と保護管理の状況
(2) 「奈良のシカ」の保護の取組
1) 奈良の鹿愛護会の取組
2) 奈良公園平坦部における個体数
3) 鹿サポーターズクラブの取組
4) 奈良公園のシカ相談室の取組

5.2. 「奈良のシカ」の生物学的特性

(1) 「奈良のシカ」の遺伝的特性
(2) 「奈良のシカ」の生活サイクル
(3) 奈良公園平坦部における個体数
(4) 「奈良のシカ」の生態的特性
1) 行動
2) 初期死亡率と寿命
3) 成長と発育
4) 食性
(5) 「奈良のシカ」の重点保護地区(A地区)における生息環境

6. 重点保護地区における保護の目標と課題への取組

6.1. 保護の目標
「奈良公園基本戦略」にもとづき、「100年後も、奈良のシカが衰わず奈良公園に元気で暮らしていること」である。

6.2. 重点保護地区における課題と解決のための取組

(1) 「奈良のシカ」と人とのふれあいの健全化
1) 「奈良のシカ」に関連した人身事故の発生
・人とシカとのふれあいや等についての啓発活動方針
2) 鹿せんべい以外の給餌の抑制
・鹿せんべい販売所の配置、給餌場所の検討
・適切な給餌方法についての普及啓発
(2) 「奈良のシカ」と車両との交通事故の防止
1) 「奈良のシカ」と車両との交通事故の現状
2) 「奈良のシカ」と車両との交通事故防止のための取組
・シカの移動経路を考慮した「奈良のシカ構想ゾーン」への誘導
・運転者への事故防止対策（標識設置や運転者への啓蒙）
・鹿せんべい販売所の検討（事故防止目的）
(3) 重点保護地区における「奈良のシカ」の生息環境の改善
1) 餌環境
・シハ地・下層植生の再生・保全の検討
・イライガシ、スダジイ等の樹木の保全・継栽
2) 休息環境
・樹林地の保全、水場の保全
3) 自然分娩環境
・母シカ、仔シカの隠れ場所の保全・創出
・出産期の立入制限区域の検討
4) 産卵における「奈良のシカ」の保護の強化
・産卵施設の改善
・「奈良のシカ」の保護や理解を深めるための拠点としての整備
(4) 「奈良のシカ」による農業被害・生活環境被害
・防護柵設置、愛護会による保護取組

7. モニタリング等調査研究

・従来から実施している基礎となるモニタリングの継続（個体数、交通事故発生件数、人身事故発生件数等）
・現状の課題に対する取組の計画に必要なモニタリング（道路横断状況、給餌状況等）

8. 実施体制